

## 植栽イベントについて

## 1. イベント実施の目的

将来、地域の担い手となる地元上北山村の小中学生を対象に、トウヒを含めた森林再生の一役を担ってもらうことにより、上北山村が有する優れた自然観光資源である大台ヶ原への愛着と、自然再生事業についても関心を持ってもらうことを目的として実施する。

## 2. 対象者

上北山村立上北山小学校、上北山中学校の児童、生徒および教諭

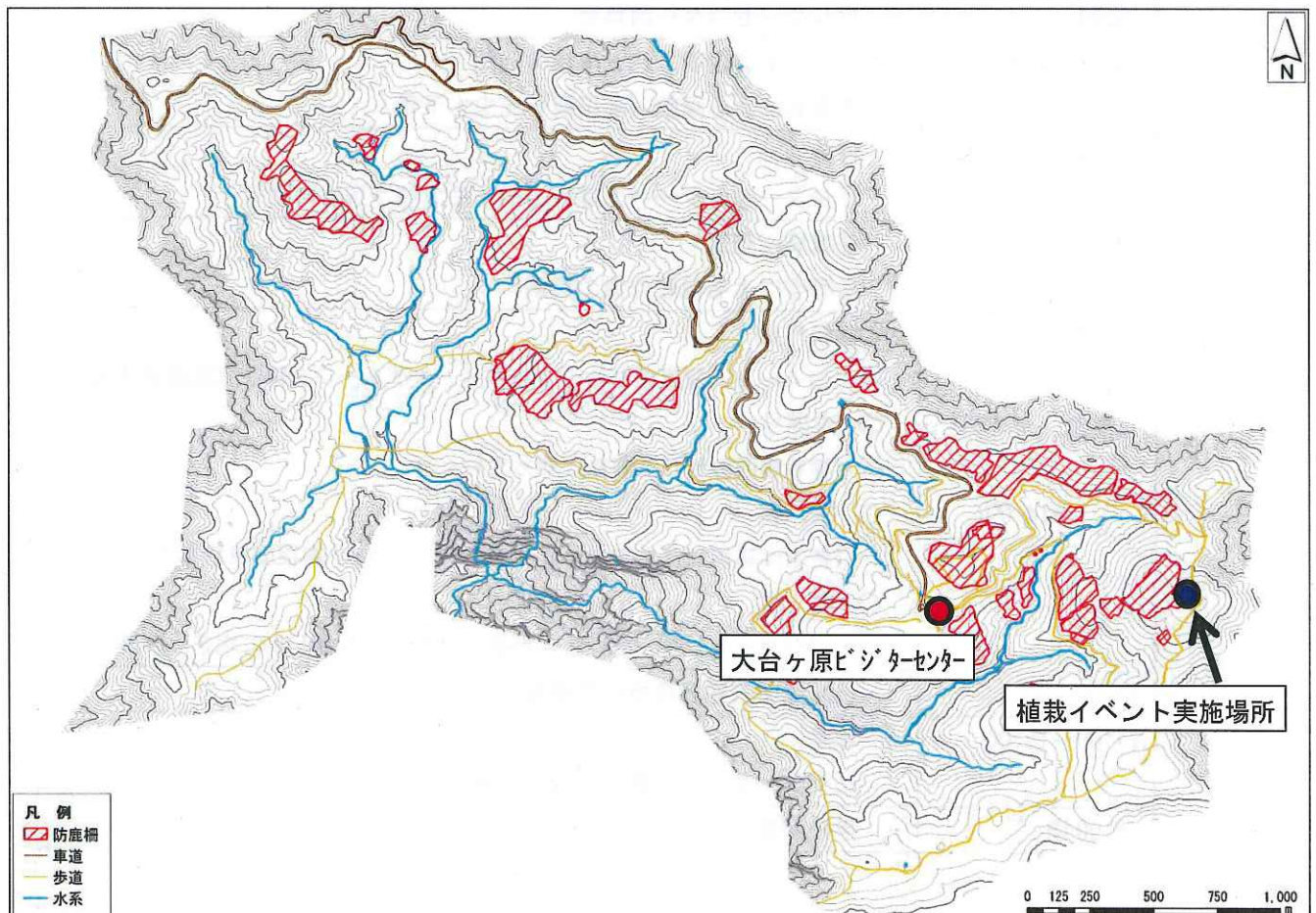
## 3. 実施日

平成 22 年 10 月 26 日（上北山小学校：雨天予備日 11 月 2 日）

11 月 2 日（上北山中学校：雨天予備日なし）

## 4. 実施場所

正木峠の休憩テラス周辺の環境省所管地内で実施する（図 1、2）。



## 5. 実施方法

イベントは、環境省と上北山村教育委員会、上北山小学校、上北山中学校との協働で実施する。実施方法の詳細を以下に示す。

### 1) イベントで使用する苗木と事前準備について

- ・ 植栽する樹種：現在、苗畑に生育しているトウヒ
- ・ 植栽する苗木のサイズ：高さ 50～80cm 程度
- ・ 植栽本数：100 本程度
- ・ 植栽苗木は事前に数本ずつまとめてライフパック等に保存し、前日に運搬し、正木峠防鹿柵内に保管しておく。
- ・ ササ刈り、防鹿柵設置、記念碑設置は、イベント前日までに実施する。

### 2) イベント当日のスケジュール

イベント当日のスケジュールを表 1 に示す。

表 1 イベントタイムスケジュール (案)

時間	作業項目
8:00 頃	・ 学校出発
9:00	・ ビジターセンター前集合
9:00～9:30	・ イベントの説明、注意事項の確認 ・ 有識者による講義（高田研一先生を予定）
9:30～10:30	・ 移動 ビジターセンター⇒上道⇒日出ヶ岳分岐⇒正木峠付近
10:30～11:00	・ 植栽場所到着 ・ 指導者による植栽作業の実演
11:00～ 昼食（1時間） ～14:00	・ 植栽作業 ※ 4～5 人程度のグループを作り、1 グループ 2 箇所程度植栽する。 ○ 穴掘り (植栽場所のササは事前に刈っておく。) ○ 植 栽 (苗木は事前に運んでおく。1 箇所につき 5～7 本程度植栽する。) ○ 灌 水 (ビジターセンターで、各自持参した空ペットボトルに水をくみ運ぶ。)
14:00	・ 記念撮影（植栽場所にて実施）
14:00～15:00	・ 移動 ビジターセンター着 学校へ出発
16:00 頃	・ 学校到着

## 6. イベント実施箇所に設置する防鹿柵

イベント実施箇所において、植栽した苗木をニホンジカの被食から保護するための防鹿柵をイベント実施前に設置することとした。

### 1) 防鹿柵の設置サイズと形状について

イベント植栽箇所全体を囲み込むように、防鹿柵を設置する。防鹿柵の高さは2m、総延長は140m程度、網目は10cm、支柱の間隔は2mとする(図3)。

### 2) WG議論時から変更した理由について

7月14日～15日に実施した植生保全対策現地検討会及びニホンジカ個体数調整合同WGにおいて、複数本の苗木を小型防鹿柵(ネットもしくは丸太柵)で囲うこととしていたが、7月21日に試験施工を行い、小型防鹿柵(ネット2ヵ所)を設置した結果、以下に示す問題点が生じたことから、結論が出るまでの間、1)で示す防鹿柵を設置しておくこととした。

なお、植栽イベント地点を囲う防鹿柵を今後どのようなものにするかについては、あらためて利用の観点も念頭に形状を検討するとともに、地元との協働作業を想定した維持管理方法についても今年度以降のWGや部会で再検討することとしたい。

#### 【変更した理由】



写真1 正木峠テラスから小型防鹿柵を撮影

試験施工の結果、植栽場所毎の小型防鹿柵では、多数の柵が歩道近くに林立することとなり、景観上の支障が大きいと判断された。また、予算上の観点からも非効率であることが判明した。

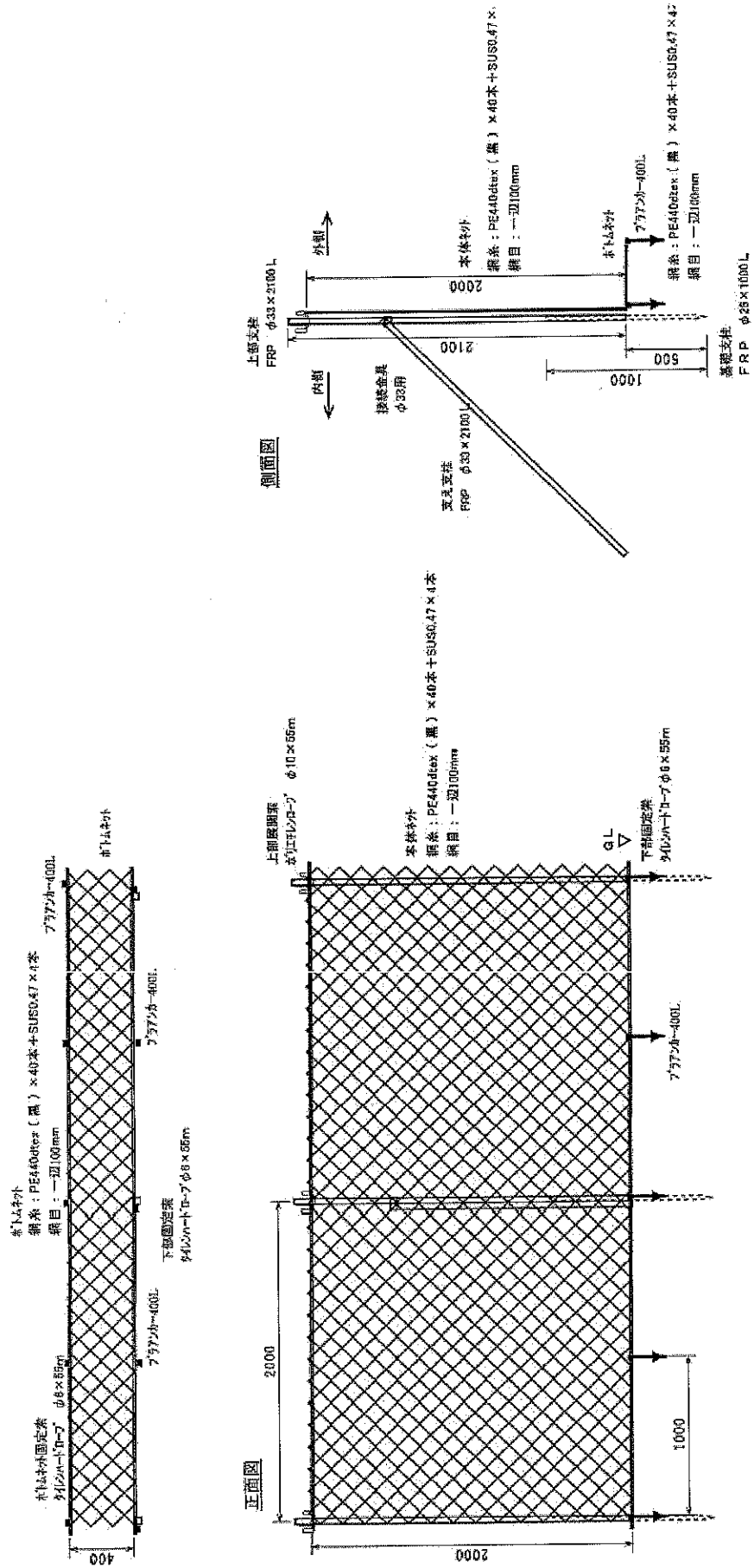


図3 植栽イベント実施箇所に設置する防鹿柵の仕様

※寸法は既設時の概数値です。

## 7. イベントの記念碑の設置

本イベントを行った記念として、植栽イベント実施箇所（図2）に記念碑を設置する。記念碑の内容と形状について以下に示す。

### 1) 記念碑の内容について

記念碑の文章については、苗木を植えた理由と将来への期待を込めた内容とし、イベントに参加した小中学生や一般の利用者が読みやすく、わかりやすいものとした（図4）。

■記念碑上部 W300×H415

■記念碑柱部 W75×H750

## 森林の再生をめざして

かつて正木峠周辺は、トウヒなどの針葉樹の森林が広がっていました。

この森を取り戻すため、大台ヶ原で採った種から育てたトウヒの若木を、上北山村の小中学校の児童・生徒の皆さんと一緒に植えました。

若木が育ち、この地がかつてあったような森林に戻るには、100年を超える歳月がかかります。地元の皆さんの熱意が、時を超えて実りますように。



環境省近畿地方環境事務所

平成22年秋植栽  
上北山小学校・上北山中学校  
児童・生徒一同

図4 植栽イベント記念碑の文章内容

2) 記念碑の形状について

記念碑の形状について、図5に示す。

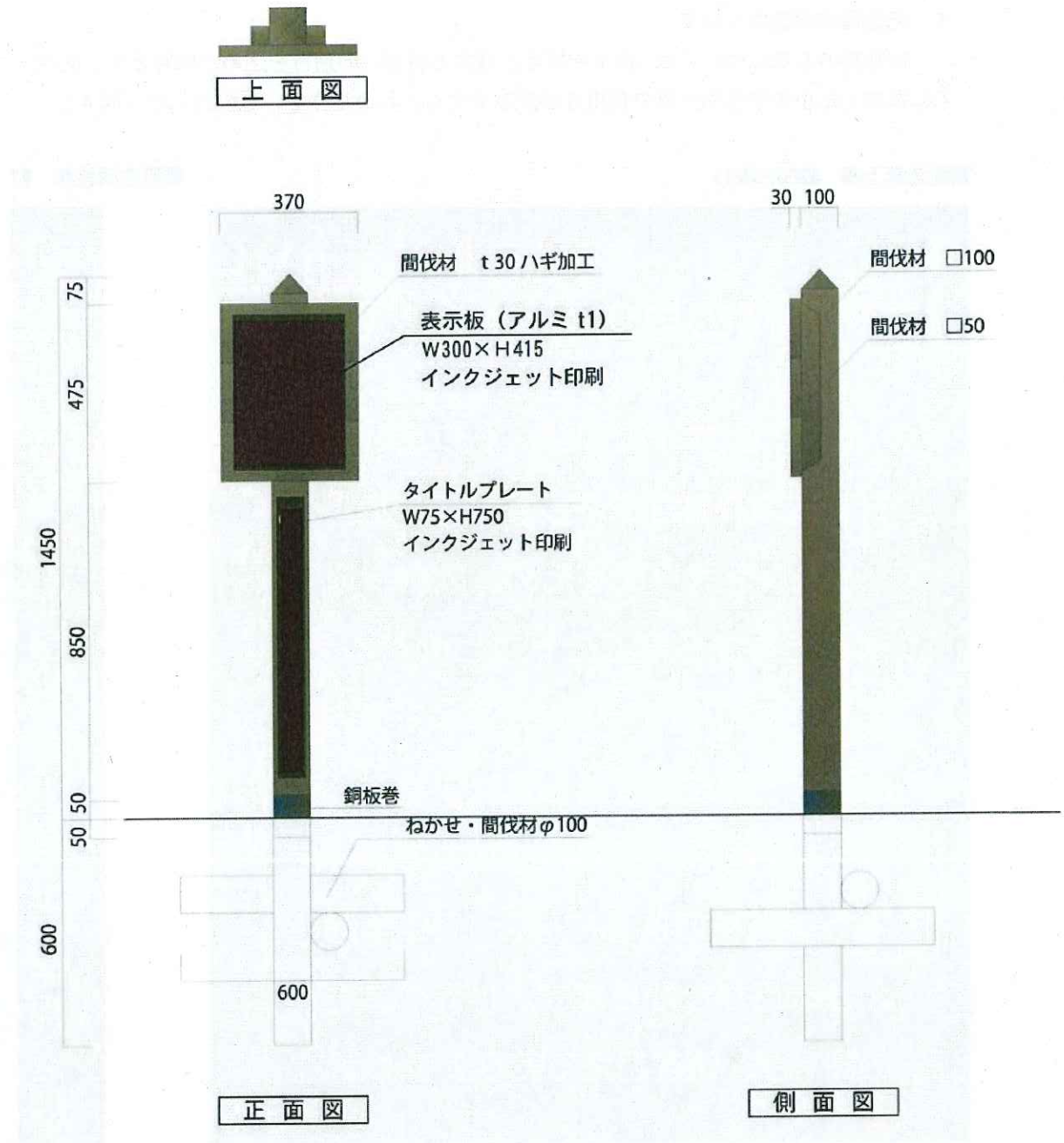


図5 植栽イベント記念碑の形状